

発行日：平成29年11月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

☆ 葉栗連区敬老会でおもてなし ☆

9月15日(金)、午後1時30分から葉栗連区敬老会が一宮市総合体育館で開催されました。

式典には、中野一宮市長が来賓として出席していただき、葉栗連区の環境、今後、連区内が発展していく姿を、例を挙げて挨拶をされました。



来賓の挨拶、紹介の後、高齢者を代表しての謝辞があり、葉栗小学校、葉栗北小学校の児童からメッセージを書いた贈り物をいただき、参加者は目を細めていました。

続いて行われたアトラクションでは、中国大黄河雑技団による早変わり顔七変化、民謡やゆ

fishによる三味線とドラム演奏に魅せられて、和やかな雰囲気の中、敬老会を終了しました。

現在、葉栗連区内の75歳以上の方は、2,424人（平成29年8月1日現在）です。人口比率で14.2%になっています。

ますます元気で長生きしていただき、来年も元気でおいでできることを楽しみにしております。



☆ 元気はつらつ鮎つかみ大会 ☆



8月19日(土)、学校外活動事業の一環として、葉栗小学校、葉栗北小学校で両校合わせて293名が参加して、鮎つかみ大会が開催されました。

日頃は生きた魚を捕まえることはほとんどなく、泳いでいる鮎を悪戦苦闘しながら捕まえていました。中には、水槽から逃げ出す元気な鮎もあり、にぎやかな子供の声の中、楽しいひと時を過ごすことができました。

夕食には鮎の塩焼きが食卓に上ったでしょうか。



11月～12月のイベント情報

葉栗連区文化祭	11月5日(日)	9時00分	葉栗公民館ほか
葉栗連区防災訓練	11月19日(日)	9時00分	葉栗中学校
ふれあい事業（独居老人のつどい）	11月22日(水)	11時00分	一宮市総合体育館
年末特別警戒	12月29日(金)		葉栗地域全体

☆ 地域の絆をつなぐ葉栗連区町民大運動会 ☆

10月1日(日)、秋晴れの好天に恵まれて、葉栗連区町民大運動会が、葉栗中学校運動場において開催されました。

各町内お年寄りから児童まで約3,000人が参加し、特に得点競技には大きな声援が送られていました。中には勢い余って転ぶ人もありましたが地域の絆をつなぐ楽しい運動会でした。

優勝は土居町内会、2位は西佐千原町内会、3位は小路町内会でした。皆さんお疲れ様でした。



☆ 葉栗中学校体育祭 ☆



葉栗中学校では、9月23日(土)に体育祭を行いました。時間を経るごとに好天となり、多くの来賓の方や保護者の方に参観いただきました。

本年度は、「天まで届け! 史上最強葉中魂」をテーマに、5つの縦割り群団それぞれに応援活動を繰り広げました。

また、日頃の授業の成果を集団演技として披露することができました。

これからも葉栗中学校の生徒らしさを発揮し、地域の皆様と触れ合っていきたいと思っております。(葉栗中学校寄稿)

☆ 葉栗北小学校運動会 ☆

9月24日(日)、「頑張る気持ちが1等賞」をスローガンに第41回運動会を開催しました。

当日は、真夏を感じさせるような暑い日差しの下、運動場においても、熱い戦いが繰り広げられました。紅白に分かれた対抗戦、学年らしさを生かした表現活動、徒競走や競争遊戯にどの児童も一生懸命取り組みました。

特に5・6年生の組体操は完成度も高く、見ている人に感動を与えたものでした。(葉栗北小学校寄稿)



歴史探訪



第7弾 ②若栗神社 男子出生の神社 一宮市島村

慶長10年(1605年)、島村出身で織田信長に仕えた武将・兼松又四郎正吉は、石清水八幡宮を崇敬していたので、若栗神社に八幡宮を合祀した。このお宮は武人を神と祀っていたことから、いつの間にか男子出生の神社と崇められるようになった。

女子ばかりで男子出生に恵まれないとき、最後に生まれた女子に「わくり」と命名し、神社に祈願すれば必ず男子が生まれると言いつた。

それから何年かして、尾張藩7代藩主・徳川宗春公は、側室の栄間院に姫ばかりが6人続き、男子が生まれなかった。

そこで、又四郎から数えて7代目の兼松正矩が、若栗神社のことを進言した。さっそく、宗春公が若栗神社で祈願したところ男子が

誕生した。喜んだ宗春公は、徳川の葵の紋入り長持、守り刀、小袖を神社に奉納した。今も神社の宝として大切に保管されている。(現在は一宮市博物館に保管されております)